

- ① 今回の研修でわかったことは二つあります。一つ目は早稲田大学が多様性を尊重した大学であるということです。人種やそれぞれの考え方、宗教などの垣根のない素晴らしい大学でした。留学生が学内の多くを占めるということで、それだけ多くの考えを吸収し、より良い大学生活を送れると思います。二つ目は早稲田大学の学生さんたちは非常に知識が深く、慈愛に満ちた人たちだということです。こうはいナビで一緒にご飯を食べに行ってくださった方、行く前日私たちに有益なお話をしてくださった諸先輩方、ガイドとして学校を案内してくださった方、それぞれが素晴らしい方々でした。模擬講義の内容も興味深く、講義をするためにわざわざ時間を設けてくださった、小山淑子先生には感謝を申し上げたいと思います。最後に、私は本日学んだことをこれからの勉学に生かし、早稲田大学に似合う人になりたいと思います。そして次は堂々と早稲田大学の敷地に入られるようになります。
- ② 今回の見学会で僕は、大学生の人のおかげでいろいろな事を学びました。そもそも僕が今回参加した理由は先生に 勉強の仕方がよくないとと言われて大学生の勉強法を参考にしてみようと思って参加しました。食事会の時に先輩から寝る前の暗記が大事だと教えてもらいました。これは、日本史、世界史だけでなく英語の慣用表現でもいいらしいです。他にも長文は最初ゆっくり読んで理解してもいいが、本番みたいに緊張感を持つことが大事だと教えてもらいました。今後これを参考にして毎日勉強をしたいと思います。



- ③ この見学会で私は早稲田大学に行きたいと思うようになりました。まず校内を見学して人の多さや広さに驚きました。その後模擬講義を通じて早稲田大学の講義がどのように行われているのか、何についてやっているかなどを知ることができました。そして学生の方と実際に話して大学近くにあるお店や大学のいいところなどいろいろ教えてもらって早稲田大学への関心が高まりました。この見学会によって私は早稲田大学に行きたいと強く思ったし、この大学で勉強したいと思いました。
- ④ 僕が見学会で一番印象に残っていることは模擬講義についてです。暴力と聞いて何を思い浮かべるかというとても難しい主題の中、予習の段階からしっかりと準備をして受けた講義は高校生の僕にはとても勉強になるものであり、また答えのない課題も存在することを小山先生から聞いてとても驚きました。また早稲田大学の学生の方とご飯に行ったことや城北の先輩と話ができたことは、これからの受験勉強について同様なものなのかを知れるとても良い機会でした。さらに最後にガイドの方に案内されて大学のキャンパスを回ったことは早稲田大学についてもっと知れるとても良い機会でした。最後にこの企画を設定してくれた先生方、早稲田大学の皆さん、ありがとうございました。



- ⑤ 私が見学会に行き、特に心に残っているのは模擬講義です。模擬講義では、小山先生の「紛争解決や、平和維持を考える時には、知識はもちろん、諦めないことが重要である。」という言葉と、「誰かにとっての正義は、誰かにとっての地獄であり、平和維持や、紛争解決を考える時には、グレーゾーンの中で人が死なないバランスを取る必要がある。」という言葉が強く印象に残っています。この様な言葉を聞き、授業を受けて、田中愛治総長がおっしゃる、「たくましい知性：問題の解決に向けて自分の考えを仮説として立てて、考証し、検証すること」という言葉への認識がより深まりました。今回企画を用意して下さった方々に感謝するとともに、生徒会活動や目の前の学習を通じて、たくましい知性としなやかな感性を身につけていきたいです。
- ⑥ 早稲田大学見学ツアーに参加して、僕が勉強になったと思う点は大きく分けて二つあります。1つ目は、1日目の夜に城北の先輩方と一緒に食事をして色々な話を聞いたことです。例えば、ヴィンテージやシス単をいつまでにどこをやれば良いとか、1日最低何時間何をやれば良いなどの勉強面のことから、なぜ早稲田や慶應を選んだのかなどの進路面などの話を聞いたりして、とても刺激を貰いました。また話を聞いていると、この人たちは1、2年前までは同じ校舎で勉強をしていた城北生であるということから親近感も湧きより一層意欲が強まりました。2つ目は、早稲田大学へ実際に行き、大学の模擬講義を受けて、物事を色々な観点から見て、それらを分類するということが面白いと感じました。また、現役の学生の方々と一緒に大学の時間割を組んでみたり、大学周辺の美味しいお店に連れて行ってもらい、実際に早稲田生になった気分がとても楽しかったです。大学のツアーも実際に早稲田大学に行っただけでしか学べないことも学べてとても有意義な時間でした。今回沢山の刺激を受けたので、この気持ちを忘れずに広島に持って帰り、あと2年と1ヶ月後の受験を見据えて本当に合格する勉強をしたいです。



- ⑦ 私は正直他のみんなに比べて早稲田大学に興味があったわけではありませんが、この見学会で早稲田大学に行きたくになりました。まず1日目の夕食会では先輩からとても参考になった話だけでなく面白い話をしてくださってとても楽しかったです。2日目ははじめて会った先生や現役の学生の皆さんが私達のために模擬講義や案内会をしてくださってとても嬉しかったです。しかも早稲田周辺のご飯はとても美味しいところに連れていってくださり、加えて大学生の具体的な生活も知れてとても参考になり、自分が大学生になったときの生活が想像できました。この見学会に参加して早稲田大学の魅力を直に感じて、とても興味を持ち、勉強のモチベーションもかなり上がりました。これから冬休みも始まるので私も早稲田大学に入れるようになるためにこの冬で自分を変えようと思いました。
- ⑧ 元々早稲田大学志望ではなかったのですが、入学希望を考えるほどにこの見学会は素晴らしいものでした。1日目と2日目両方興味深いイベントがあったのですが、それぞれ印象に残ったことを述べたいと思います。1日目：OBとの食事会では先輩方から色々お話を聞き、自分のためになることを吸収しました。中でも勉強法が本当にためになるなど感じました。今まで家庭学習をしたことがなく何をやって良いのかわからないので先輩のお話は凄く役に立ちます。あとは早稲田大学のお話も面白かったです。どの学部はどうだとか、果てはOBの恋愛事情にまで話が発展し楽しい時間でした。2日目：模擬講義のお話しも面白く興味深かったですがここでは割愛します。その後の在校生による企画が本当に面白かったです。生の早稲田大学の話は大変面白かったです。中でも時間割決めは本当に印象に残っていて時間割決めが終わった後の時間も学生の皆さんとたくさん話して色々お話を聞けました。非常に楽しい時間でした。以上が僕の振り返りです。



- ⑨ 私は元々、早稲田大学が第一志望校だったのですが、今回の見学会を通じてより詳しく大学について知ることができ、改めて早稲田大学に行きたいと強く思い、勉強のやる気も上がりました。模擬講義では一つの単語のイメージなどから様々な方向へ話を広げることの難しさと面白さを知り、早稲田生が普段このような授業を受けていることに強い憧れを持ちました。こうはいナビでは先輩方とクイズやご飯を食べながら話をすることで早稲田大学について詳しく知ることができました。キャンパスツアーではそれぞれの場所、学部で詳しい説明や有名な卒業生の紹介などにより早稲田生の生活をイメージすることができました。とても充実して勉強になった1日でした。ありがとうございました。
- ⑩ 私は早稲田大学に行こうという思いがこの見学会でより一層強くなりました。そのように感じた理由が3つあります。1つ目は、初日の夕食会での卒業生の話や学生さんの話で、今からでもきちんと勉強すれば合格の可能性があるということや、大学はとても楽しく自由であるということを知ったからです。そして、話の中で早稲田大学には約5万人の学生がいるということや、こうはいナビでおこなった時間割作成も印象に残っています。2つ目は、キャンパスツアーで大学内にはたくさんの便利な場所があるということを知ったからです。例えば、とても広い図書館や学生専用のホームセンターがあります。そして大学外でも、たくさんの美味しいお店や近くに駅があるのでとても便利です。3つ目は、小山淑子准教授の模擬講義で、とても興味深いと感じたからです。普段できないような英語での講義で多くの事を学ぶことができました。私は早稲田大学に行くために、卒業生や早稲田大学の学生さんから話してもらった事を生かして、勉強に対する意識を変えていこうと思いました。

